























業種別景況予測

平成30年10月～12月

						
	特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振
部会	7～9月 (実績)	10～12月 (見通し)	概況			
寝装 リビング			「原料(ウール)の単価上昇が著しい」と引き続き原料高の声が多く、「小売店向けの販売状況が非常に悪い」とのコメントが寄せられた。また「台風21号による工場の被害が大きく、修理の目途が立たない」と被災者からの意見が多く、今後、復旧が課題となっている。			
織維 ファッション			「原料高、製品安の状況が続いている」「今年の気候不順で夏物不良」とのコメントが寄せられた。引き続きEC(e-commerce)は好調の様子。全国では、食料品や衣料品関連の受注が低迷し悪化。米国の保護主義的な関税措置に端を発する貿易摩擦の影響により、原材料の仕入れ価格上昇を懸念。(日商 LOBO 調査)			
工業			「原料高、製品安の状況」「原材料入手困難が続いている」と原料に関する意見が多い。また「化学メーカー向け容器等が受注増加傾向」とのコメントが寄せられた。全国では産業用機械や自動車、電子部品関連の生産・輸出は堅調なもの、燃料費の上昇や鉄鋼等の金属材料、原材料の高止まりが足かせとなり、悪化の様子。			
建設			「人手不足により売上伸びず」「原価の上昇が著しい」と引き続き人手不足と原価高の声が多い。また、「住宅の建設が少なくなっている」「台風21号で屋根瓦工事が多い」「台風被害の対処が工事のペースを乱す」とのコメントが寄せられた。			
運輸倉庫			「台風被害の少なかった倉庫は飽和気味」「台風被害により受入商品量の減少」との台風被害と、「燃料費高騰」との意見が多かった。また、「ドライバー不足や長時間労働などによる輸送コストの値上げから、海上輸送へのニーズが高まっている」とのコメントが寄せられた。一方、運送業は人手不足は一服、倉庫業は保管容量一杯まで在庫量が増え好材料である。			
金融理財			「テナントから家賃の引き下げの要望があり、応じた」「台風21号の影響で不動産の売買・賃貸の動きが活性化する見通し」「建設資材の不足、高騰」とのコメントが寄せられた。			
一般商業			「菓子は野菜等が値上がりすると売れにくい(小売業)」「国産牛肉の仕入れ価格が高値で推移(小売業)」とのコメントが寄せられた。また「設備更新の動きがある(一般産業用機械)」と企業の設備投資を好機ととらえる声があった。			
サービス業			「客単価の平均が6千円近くと低く苦戦している(美容業)」「施設入所が増え在宅介護の需要が減っている(介護業)」「関西空港の閉鎖や台風の為、9月はキャンセルが多数あった(旅行業)」「7・8月は猛暑で、9月も台風の影響で来院される患者さんが減少(整骨院業)」とのコメントが寄せられた。			

(調査概要) ●調査実施 平成30年10月 ●調査対象企業 292社 ●回答数132社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 業務課 TEL 0725-23-1111